

つしん日和

第85号

2023.7

企業紹介



株式会社 アイリス



株式会社アイリス
石川哲也社長

株式会社アイリスは2007年に飲食店を開業し、その後、おむつケーキやバルーンギフトから始まり、現在は企画販売促進事業を中心に岡山県北の産品を取扱う「つやまのギフト」を開始する等、事業を拡大している。同社は「お客様からの想いをカタチに、共に新たな価値を創造しお届けすることにより、お客様を笑顔にする。また、従業員のスキルアップを目指すこと、意思疎通を図ることにより、チームワークよく、居心地の良いお店作りを心掛ける。」「喜び・幸せ・信頼を贈る」をモットーに飲食・ギフト販売を営んでいる。

同社の主力事業である「つやまのギフト」は「生まれ育った津山を元気にするため、地域の生産者と共にできることをしたい」との思いからスタートした。石川社長自ら、生産者ひとりひとり取材し、自信を持って届けることのできる逸品を取り揃えている。ギフトを選ぶ際に発生する「ネットだけではどういったものか不安」、「自分が良いと思うものを贈りたい」といった悩みを昨年導入したキッチンカーを活用することで、同社が取り扱っている牛肉やピザなどを実際に味わい、自身が気に入ったものを実際に贈ることができる仕組みを構築した。

同社は様々な地域のイベントに参加しており、7月には「TSUYAMA FOOD COLLECTION」という食のイベントを実施する。地域と共に成長する企業を目指し、これからも地域の魅力を発信していく。



!! 食べて 遊んで 楽しい !!

TSUYAMA FOOD COLLECTION

2023年 7/23 日 10:00-15:00

会場 **GlobeSportsDome**
(グリーンヒルズ津山)
入場無料 / 小雨決行

主催 **SKYGIFT**
イベント情報 →

津山のうまいもん15店舗出店!
ここでしか楽しめない
グルメ イベント が盛りだくさん!

熱中症対策へのご協力をお願い致します

つやまのギフト
笑顔を繋ぐ贈り物

INFOMATION
SKYGIFT 0120-703-884
TOTAL GIFT SHOP 岡山県津山市元魚町53 cocobuilding3F

パートナーシップ 構築宣言 開

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
3 3 8 9 10 11 17

企業紹介

あうんど
Aundo
建築設計室

Aundo建築設計室



Aundo建築設計室
安藤佐代子代表

Aundo建築設計室は津山市で新築・リノベーション・古民家再生の建築設計を営む。「新しく造ること 快適に生まれ変わらせること 大切に住み継ぐこと」を基本に先人が造った『物・技術・思い』に『今』を取り入れ、手を加え心地良くし次の世代へ繋いでいくお手伝いをしていきたい。地元で育った木材(美作松)や自然塗料を使い心と体に良い空間の中で心地よく幸せに過ごしたい」という考えのもと、お客様の住まいをカタチにしている。

2020年4月に安藤代表は長年勤めた工務店で培ってきた設計の技術・経験を活かし、「お客様や大工さん等と もっと“しっかりガッツリ”関わって一緒に造り上げたい」との思いを抱き、同設計室を開設計した。

同設計室の魅力はヘリテージマネージャー※として地域文化財の修理設計を行い、地域の景観を保つ役割を担っていること。当時の姿に戻すだけでなく、歴史的背景や痕跡をたどることで外観を当時の様子により近い姿にしている一方、内装は現代でも快適に生活できる環境に整えている。

また、地域材を使った体に良い住まいが提案できることも同設計室の魅力。長く住めば住むほどに味の出る育てる楽しみのある住まいで永く住んでもらうため、フローリングや建物の骨組みには県産材を、塗料には天然塗料を提案している。

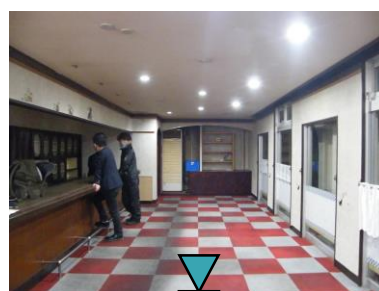
同設計室はお客様の希望に応じた分離発注(電気工事や左官工事を指定業者にすること)にも対応しており、お客様と施工業者との繋がりも重要にしている。これからもお客様や地域と二人三脚で世界でただひとつの最高の住空間を造り上げていく。

※ヘリテージマネージャー：地域歴史文化遺産保全活用推進員。地域に眠る歴史文化遺産を発見し、保存し、活用して、地域づくりに活かす能力を持った人材。

古民家再生



リノベーション



新築



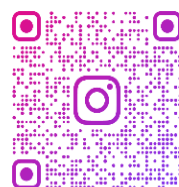
information

〒708-1114 津山市福井2198-2

TEL 090-9067-4582

E-mail catwalk234@yahoo.co.jp

HP <https://aundo-arc.wixsite.com/aundo>



@SAYOKO_A_AUNDO

TOPIX

「第36回つしんさくら会日帰り旅行」を4年振りに開催しました



《ホテル鷗風亭での宴会》



《当金庫職員による挨拶》



《しまなみ信用金庫様のお出迎え》



《鞆の浦の町散策》



《対潮楼からの眺望》



《福山城天守閣見学》

当金庫で年金をお受取りいただいているお客様向けに「第36回つしんさくら会日帰り旅行」を5月23日(火)から25日(木)までの3日間に亘って開催し、延べ346名の方々にご参加いただきました。

4年振りの開催となる今回は、昨年大改修を終えた広島県の福山城での観光をメインに、鞆の浦の町散策や、ホテル鷗風亭での宴会等を楽しんでいただきました。

また、本旅行では信用金庫業界のネットワークを活かし、広島県のしまなみ信用金庫様のご協力を賜りホテルでのお出迎えや参加者への手土産等、お客様への素敵なサプライズをいただきました。

ご参加いただいた方々からは「情緒溢れる鞆の浦の町散策は非常に楽しかった」、「福山城天守閣は見応えがあり、鉄板張りの迫力も素晴らしかった」等、お喜びの声をたくさんいただきました。

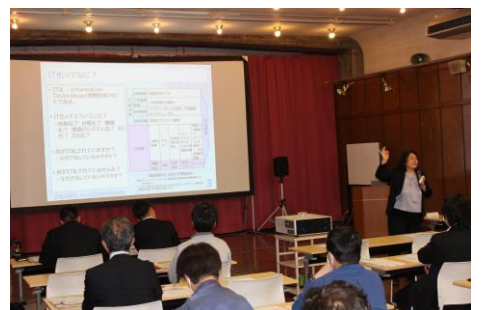
「つやまICTコネクティノベーションズ」を開催しました



《当金庫によるDX推進状況の発表》



《つやま産業支援センターによる支援紹介》



《ITコーディネータによる基調講演》

5月26日(金)に当金庫とつやま産業支援センターの共催、津山商工会議所の後援による「令和5年度第1回つやまICTコネクティノベーションズ」を津山商工会館にて開催しました。

デジタル化に挑戦する地域企業への支援として、当金庫が昨年つやま産業支援センターと共同で実施した「DX（デジタルトランスフォーメーション）推進状況アンケート」と景気動向調査を用いた作州地域のDXの推進状況の発表を行いました。その他、つやま産業支援センターは支援メニューや事例の紹介、基調講演ではITコーディネータによる「企業経営にITを取り込むためのポイント!」、つやまICTコネクティノベーションズによるサービス紹介を行いました。

TOPIX

「第61回岡山県信用金庫野球大会」に出場しました



「審査管理部の藪脇課長が2ランHRを放つ」



「先発登板した鏡野支店の岡支店長代理」

5月20日(土)に岡山県内7信用金庫が参加する「第61回岡山県信用金庫野球大会」が総社市スポーツセンター野球場で開催され、当金庫野球部は惜しくも1回戦で敗退となってしまいました。

当金庫は幸先よく先制しましたが、その後相手の猛攻をしのげず逆転され、最終回到2ランホームランを放つ等猛追を見せましたが、及ばずに敗れました。来年リベンジできるよう練習に励みます。

美作の国 雑感 理事長 松岡 裕司

～いまやらねばいつできる！平櫛田中翁の教え～



岡山県井原市に郷土の偉人、木彫家・平櫛田中翁（1872－1979）の作品を展示した美術館がある。リニューアルオープンのニュースを目にし、先日車を飛ばして訪問した。

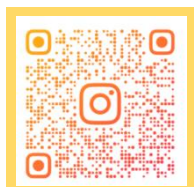
“いまやらねばいつできる わしがやらねばだれがやる”の自筆の書に圧倒された。

平櫛翁はこう言っています。「人間は思ったら直ちに実行せねばいけない。考えただけではやったことにもならず、消えてしまうものである。“いまやらねば、いつできる”とすることです。そして“わしがやらねばだれがやる”と自分で覚悟する。これが人間の努力を確実にするものです。」その他、「六十、七十は鼻たれ小僧、男ざかりは百から百から、わしもこれからこれから」との名言もある。実際107歳まで生き抜かれ、107歳時の力強い書も飾られている。お亡くなりになった時には、男子長寿日本一。あっぱれとしか言いようがない。恐れ入りました。

私は、完成まで22年の歳月をかけ丁寧に彫り上げた代表作「鏡獅子」よりも「転生」の方に惹かれる。恐ろしい形相の鬼が、口から逆さまに人間を吐き出している。“生ぬるい人間”を食った鬼が、余りのまずさに吐き出してしまう様だ。吐き出されないよう、気を引き締め日々精進しようと自戒した。世の為、人の為、地域の為、これからも津山信用金庫の生き様を世間様に問いながら進みたい。

CHECK
公式Instagram
つやつや
＜津山信用金庫＞
フォロー&いいね♥
お待ちしております！

Instagram



LINE



LINEの
お友達登録も
お願いします！



※つしん日和に関するご意見・お問い合わせは
当金庫HP「お客さまの声」からお願いいたします。

編集発行:事業所応援部

TEL:0868(22)4136 FAX:0868(22)8637

MAIL:s1735017@facetoface.ne.jp

(つしん日和第85号:2023年6月23日発行)